

高槻市告示第 214 号

土壤汚染対策法に基づく形質変更時要届出区域の指定について

土壤汚染対策法（平成 14 年法律第 53 号）第 11 条第 1 項の規定により、下記の土地の区域を、特定有害物質によって汚染されており、当該土地の形質の変更をしようとするときの届出をしなければならない区域（以下、「形質変更時要届出区域」という。）として指定する。

令和 5 年 4 月 27 日

高槻市長 濱田 剛史

1 形質変更時要届出区域として指定する区域の所在地

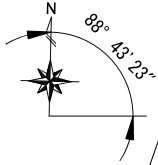
高槻市宮田町一丁目 307 番 1、308 番 1、309 番 1 の各一部（別図のとおり）

2 土壤汚染対策法施行規則（平成 14 年環境省令第 29 号）第 31 条第 1 項の基準に適合していない特定有害物質の種類

鉛及びその化合物

3 土壤汚染対策法施行規則（平成 14 年環境省令第 29 号）第 31 条第 2 項の基準に適合していない特定有害物質の種類

鉛及びその化合物

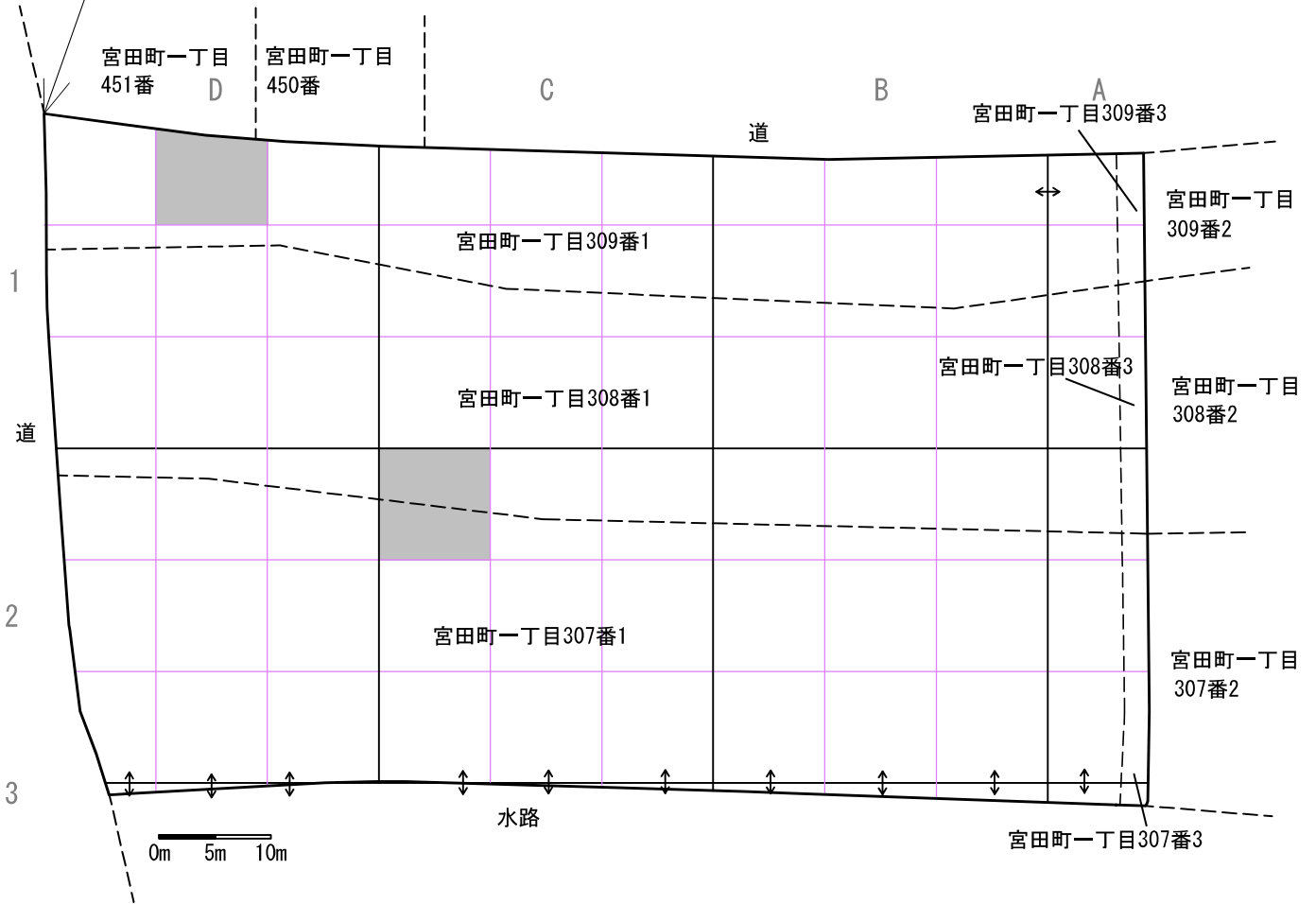


【起点】

起点は高槻市宮田町309番1（地番）の調査対象地の最北端とした。
 起点座標（世界測地系）は、 $X=-128247.376$ 、 $Y=-37911.683$ 。

【格子の回転角度】

起点を支点として、東西方向及び南北方向に引いた線並びにこれらと平行して10m間隔で引いた線を右に88度43分23秒回転させて得られる線により、調査対象地を区画した。



【凡例】

調査対象地

形質変更時要届出区域

単位区画

筆境界

統合区画（130㎡以下）

A		
1	2	3
4	5	6
7	8	9

1